



魔法の筒

一般的なスピーカーのスイートスポットは、左右2個のスピーカーの間を底辺とする、二等辺三角形の頂点にあるというのがオーディオの伝統的なセオリーです。でも、ストイックなオーディオ愛好家でもないかぎり、音楽を聴く間中、その一地点で不動の姿勢をとり続ける人はいません(笑)。そこで、部屋のどこにいてもバランスのとれた音楽が聴けるようにと作られたのが、無指向性スピーカーという新ジャンル。日本では、あまり馴染みがありませんが、パーティ文化のあるアメリカでは、部屋のどこでもバランスのいい音が聴けるスピーカーとして、一定の地歩を占めています。

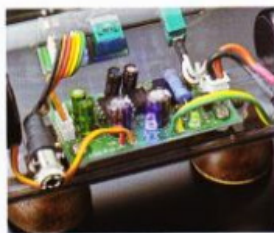
そして、2004年に初号モデルが登場した、この「波動スピーカー」もその一種。ワンボディで部屋中どこでも豊かなサウンドが堪能できます。その評判は、ミュージシャンからオーディオ好きな著名人、家電芸人までもが絶賛！さらには、かのザ・リッツ・カールトン東京のスイートルームにも全室標準装備され、その実力もすでに実証済み。じつは、この限定スケルトンモデルは、「波動スピーカー」の既購入者のみに販売されていましたが、昨年12月から誰でも購入できるようになったというモバイル対応の最新モデル。コンパクトな本体にアンプを内蔵しており、付属電池での駆動もできますから、iPodなどの音楽プレーヤーを接続するだけで、即、「波動スピーカー」が体感可能。スピーカーは、楽器であるべきというコンセプトそのままの、その場で演奏が行われているような再生音が、旅先のホテルの部屋でも楽しめます。「波動スピーカー」は全国各地で試聴が可能ですから、まずは、その癒やしのサウンドを自分の耳で確認してください。

鑑賞のポイント

エムズシステムのモバイル波動スピーカー
限定スケルトン SK0815

M'S SYSTEM

携帯可能なアンプ内蔵型スピーカー。実際に聴いてみたいという人は、波動スピーカーのホームページ(<http://www.mssystem.co.jp/>)で、全国各地の試聴ルームの場所を確認可能。W154×H79×D73mm(脚部含む)、220g。5万2800円。弊エムズシステム☎03-5542-7432



アクリルのパイプの両端にスピーカー、中央部にアンプ部を内蔵。電源のオンオフ時は、ボリュームをMINの位置に回してから電源スイッチを操作することが必要。オン時は青色の電源表示LEDが光る。



iPod nanoと比べてもわかるように、大きさはビールのリング缶程度。重さも220gと超軽量。脚の部分は取り外せ、マグネットでスピーカー本体と合体するので、バッグに入れた時の持ち運び時にも便利。



セットには家庭用電源で使うためのACアダプターのほか、単3乾電池2本をセットできる電池ボックスが付属。これをスピーカー本体に接続することで、電源のない場所でも手軽に音楽が楽しめる。